

# 高校入試過去問(名古屋) (R3)年数学

(100点満点(50分))

1.

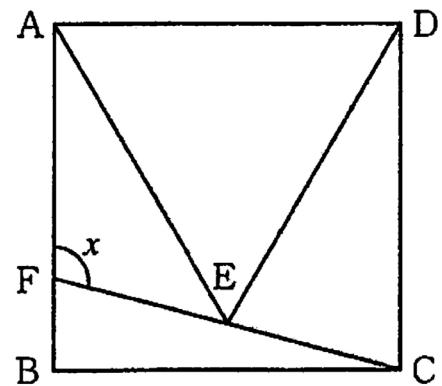
---

(1)  $\frac{1}{2} \times (-2)^3 - \frac{1}{15} \times (-3)^2 \div (-0.3)$  を計算せよ。

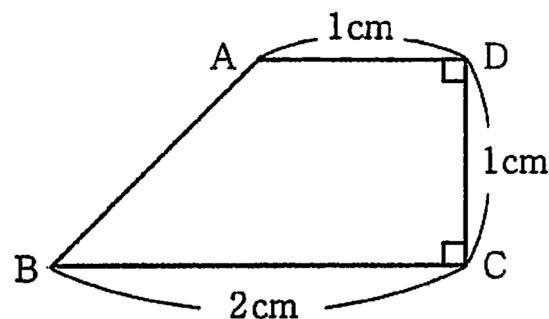
(2)  $a^2 + b^2 + 2ab - c^2$  を因数分解せよ。

(3)  $\frac{\sqrt{30-2n}}{2}$  が自然数になるような、自然数  $n$  の値をすべて求めよ。

- (4) 図のように、四角形ABCDは正方形、 $\triangle AED$ は正三角形で、Fは辺ABと直線CEの交点である。 $\angle x$ の大きさを求めよ。



- (5)  $AD=CD=1\text{ cm}$ ,  $BC=2\text{ cm}$ ,  $\angle ADC=\angle BCD=90^\circ$ ,  $AD \parallel BC$ の台形ABCDがある。この台形を、辺CDを軸として1回転させてできる立体の体積を求めよ。



(6) 1個のさいころを2回投げる。1回目に出た目の数を  $a$ 、2回目に出た目の数を  $b$  とすると  
き、2直線  $y = \frac{a}{b}x$ ,  $y = 3x + 1$  が交わる確率を求めよ。

(7) 関数  $y = ax + 2$  について、 $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 6$  のとき、 $y$  の変域は  $0 \leq y \leq b$  であった。  
このとき、 $a$ ,  $b$  の値を求めよ。ただし、 $a < 0$  とする。

(8) 右の表はある中学3年生男子20人の体重のデータを整理した度数分布表である。表の中の50kg以上55kg未満の相対度数が0.25のとき、度数  $a$ ,  $b$  の値を求めよ。

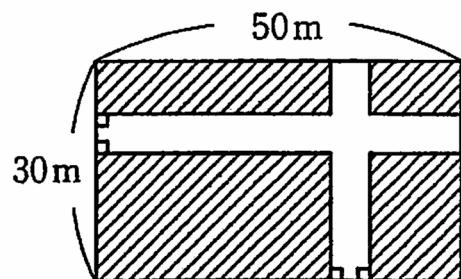
階級 (kg)	度数 (人)
以上 未満 35~40	2
40~45	$a$
45~50	4
50~55	$b$
55~60	3
60~65	2
合計	20

2.

---

縦30m、横50mの長方形の土地がある。図のように、縦と横に等しい幅の道を作り、残りの斜線部分を畠とする。次の問いに答えよ。

- (1) 道の幅が10mのとき、畠の面積を求めよ。
- (2) 畠の面積がもとの土地の面積の $\frac{3}{4}$ 倍になった。このときの道の幅を求めよ。(解答用紙に求め方も書くこと。)

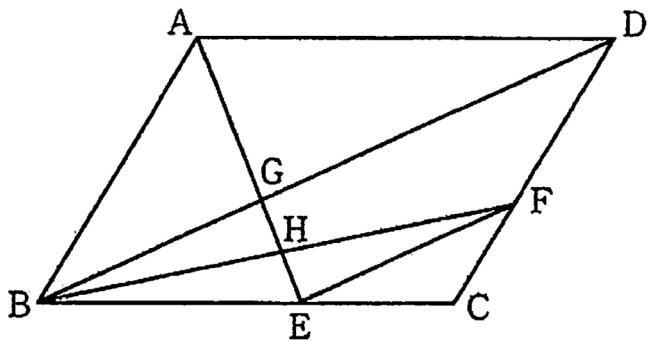


3.

---

図のように、平行四辺形ABCDの辺BC上に点Eをとり、さらに辺CD上に $BD \parallel EF$ となる点Fをとる。線分AEと線分BD, BFとの交点をそれぞれG, Hとする。 $\triangle ABG$ の面積が6で、 $\triangle ADG$ の面積が9である。次の問いに答えよ。

- (1)  $BG : GD$ を最も簡単な整数比で表せ。
- (2)  $\triangle BCD$ の面積は、 $\triangle CEF$ の面積の何倍か求めよ。
- (3)  $GH : HE$ を最も簡単な整数比で表せ。

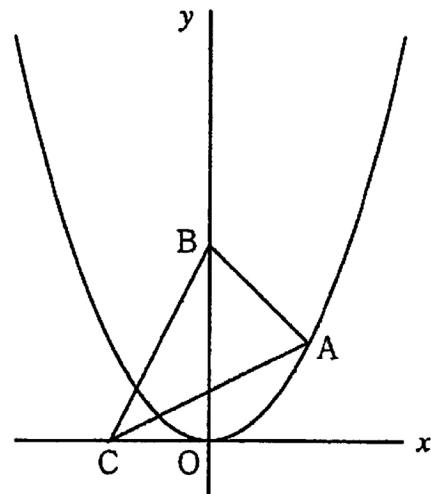


4.

---

関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に点A (2, 2) をとる。また、  
 $y$  軸上に点B (0, 4) を、 $x$  軸上に点C (-2, 0) をとる。  
このとき、次の問に答えよ。

- (1) 直線ACの式を求めよ。
- (2) 直線ACと関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフとの交点のうち、Aとは異なる点をDとする。点Dの座標を求めよ。
- (3) (2)の点Dを通り、 $\triangle ABC$ の面積を2等分する直線と直線ABとの交点をEとする。点Eの座標を求めよ。

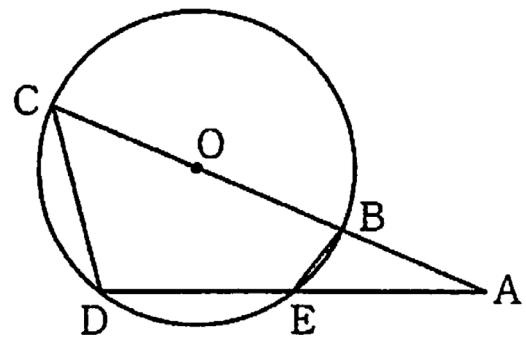


5.

---

図のように、円Oの周上に4点B, C, D, Eがこの順にあり、線分BCは円Oの直径である。半直線CBと半直線DEの交点をAとし、 $OB=BA=4\text{cm}$ 、 $AE=ED$ とする。次の問い合わせよ。

- (1) 線分BEの長さを求めよ。
- (2)  $\triangle BCE$ の面積を求めよ。
- (3) 四角形BCDEの面積は、 $\triangle ABE$ の面積の何倍か求めよ。



# 高校入試過去問(名古屋) (R3)年数学

(100点満点(50分))

1.

$$(1) \frac{1}{2} \times (-2)^3 - \frac{1}{15} \times (-3)^2 \div (-0.3) を計算せよ。$$

$$= \frac{1}{2} \times (-8) - \frac{1}{15} \times 9 \times \left(-\frac{10}{3}\right)$$

$$= -4 + 2 = \underline{-2} //$$



$$(2) a^2 + b^2 + 2ab - c^2 を因数分解せよ。$$

$$= (a+b)^2 - c^2$$

$$a+b = M \text{ とおくと}$$

$$M^2 - c^2$$

$$= (M+c)(M-c)$$

$$= (a+b+c)(a+b-c) //$$

組み合ひせによつては  
うまく因数分解できない  
ので、引の組み合ひせ  
でも進める選択肢  
をもつておこう！

$$(3) \frac{\sqrt{30-n}}{2} が自然数になるような、自然数 n の値をすべて求めよ。$$

$$= \frac{\sqrt{2} \times \sqrt{15-n}}{2}$$

$15-n$  が  $2k^2$  ( $k$ : 自然数) にならうと、

分母の 2 が約分でき、 $\sqrt{2}$  を 2 にして

自然数にならう。

$$(i) 15-n = 2 \times 1^2 \text{ のとき}$$

$$n = 13$$

$$(ii) 15-n = 2 \times 2^2 \text{ のとき}$$

$$n = 7$$

$$(iii) 15-n = 2 \times 3^2 \text{ のとき}$$

$$n = -3 \text{ で自然数ではないので、これ以上は不要。}$$

以上より  $n = 7, 13$  //

- (4) 図のように、四角形ABCDは正方形、△AEDは正三角形で、Fは辺ABと直線CEの交点である。∠xの大きさを求めよ。

① △ABCは正三角形なので

$AD = AE = DE$  で角は  $60^\circ$ 。

② 四角形ABCDは正方形

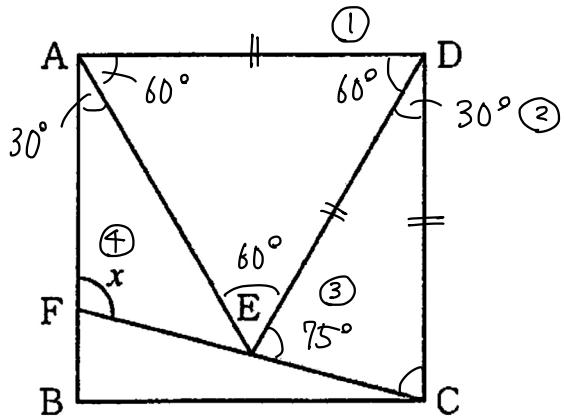
なので  $AD = DC = DE$  で

$\triangle DEC$  は  $DC = DE$  の二等辺  
三角形で頂角  $\angle EDC = 30^\circ$

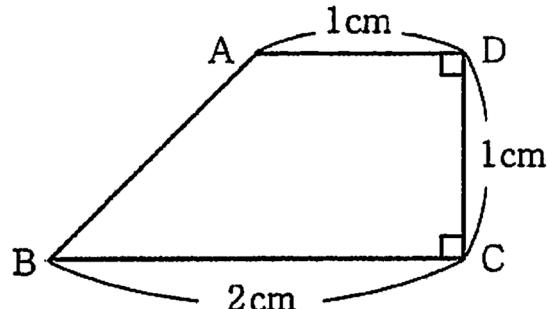
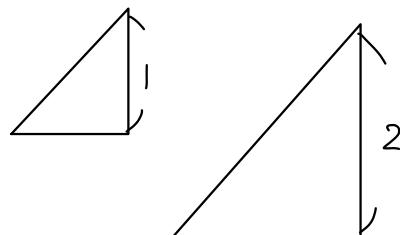
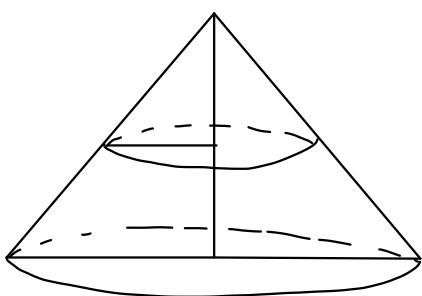
③  $\angle DEC = \angle DCE = (180 - 30) \div 2 = 75^\circ$

④  $\triangle AFE$  で外角の性質より

$$\angle AEC = 30^\circ + x = 135^\circ \quad \underline{\angle x = 105^\circ} //$$



- (5)  $AD = CD = 1\text{cm}$ ,  $BC = 2\text{cm}$ ,  $\angle ADC = \angle BCD = 90^\circ$ ,  $AD \parallel BC$  の台形ABCDがある。この台形を、辺CDを軸として1回転させてできる立体の体積を求めよ。



$$\frac{\pi \times 2^2 \times 2}{3} \times \frac{1}{3} \times \frac{7}{8} = \frac{7}{3}\pi \text{ (cm}^3\text{)} //$$

底面積 高さ  
大きい円錐

相似比は  $1:2$  なので

体積比は  $1^3 : 2^3 = 1 : 8$

- (6) 1個のさいころを2回投げる。1回目に出た目の数を  $a$ 、2回目に出た目の数を  $b$  とすると  
き、2直線  $y = \frac{a}{b}x$ ,  $y = 3x + 1$  が交わる確率を求めよ。

傾きが等しいと交わらないので、平行でない。

$$\frac{a}{b} \neq 3 \text{ つまり } a \neq 3b$$

$(a, b) = (3, 1), (6, 2)$  以外の  $36 - 2 = 34$  通り

$$\frac{34}{36} = \frac{17}{18}$$

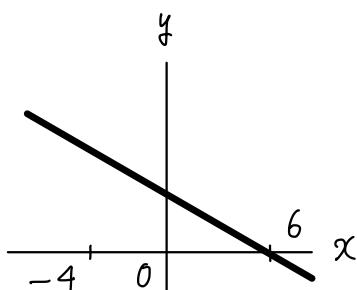


2直線が交わらない

平行 … 傾きが等しい。

- (7) 関数  $y = ax + 2$  について、 $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 6$  のとき、 $y$  の変域は  $0 \leq y \leq b$  であった。

このとき、 $a, b$  の値を求めよ。ただし、 $a < 0$  とする。



$a < 0$  ので グラフは右下がり  
なので 最小値は  $x = 6$  のとき  $y = 0$  をとる。

$$y = ax + 2 \text{ 代入すると}$$

$$0 = 6a + 2 \quad a = -\frac{1}{3}$$

$$y = -\frac{1}{3}x + b \text{ に } (6, 0) \text{ を代入して } b = 2$$

- (8) 右の表はある中学3年生男子20人の体重のデータを整理した度数分布表である。表の中の50kg以上55kg未満の相対度数が0.25のとき、度数  $a, b$  の値を求めよ。

例えば 35以上40未満の  
相対度数は  $\frac{2}{20} = \frac{1}{10} = 0.1$   
 $2 \times 2.5 = 5$

階級(kg)	度数(人)
以上未満 35~40	2
40~45	$a$
45~50	4
50~55	$b$
55~60	3
60~65	2
合計	20

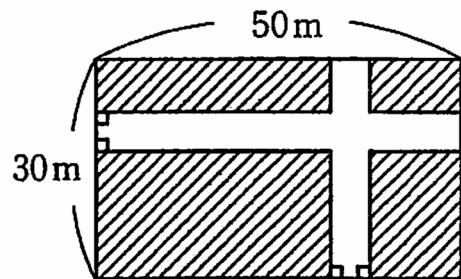
$$\therefore b = 5$$

$$2 + a + 4 + 5 + 3 + 2 = 20 \quad a = 4$$

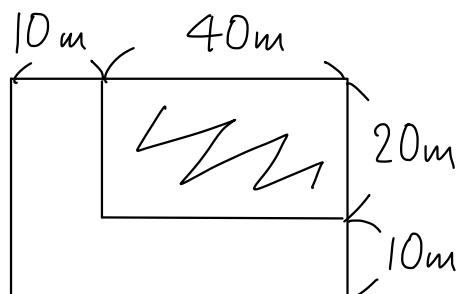
2.

縦30m、横50mの長方形の土地がある。図のように、縦と横に等しい幅の道を作り、残りの斜線部分を畠とする。次の問いに答えよ。

- (1) 道の幅が10mのとき、畠の面積を求めよ。
- (2) 畠の面積がもとの土地の面積の $\frac{3}{4}$ 倍になった。このときの道の幅を求めよ。(解答用紙に求め方も書くこと。)

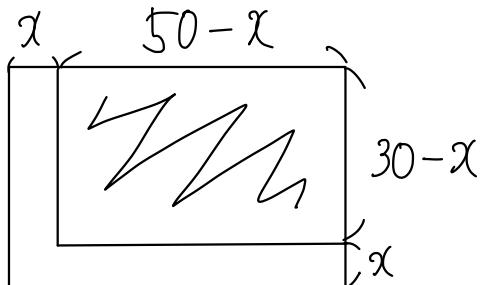


(1)



道を平行移動すれば  
 $40 \times 20 = 800 \text{ m}^2$

(2)



$$\begin{aligned}(50-x)(30-x) \\ &= 50 \times 30 \times \frac{3}{4} \\ 1500 - 80x + x^2 &= 1125 \\ x^2 - 80x + 375 &= 0 \\ (x-75)(x-5) &= 0 \\ x &= 75, 5\end{aligned}$$



道を隅に並らして  
1つの長方形にして  
立式する！

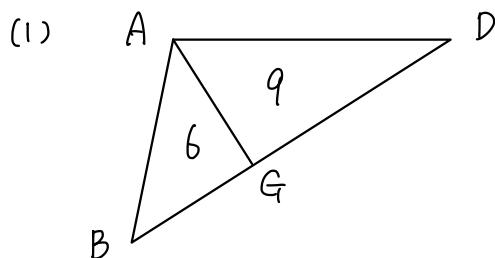
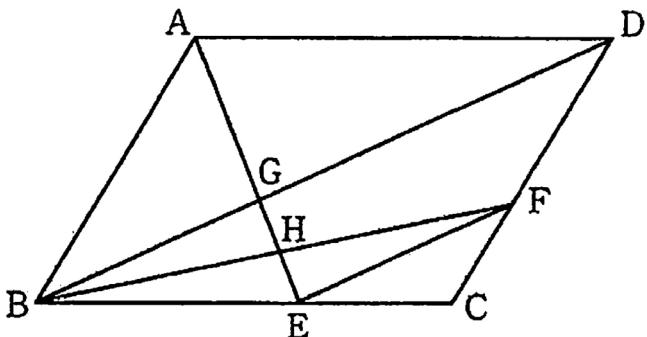
道幅は縦の30m未満  
なので 75m は不適。

$$\therefore 5 \text{ m}$$

3.

図のように、平行四辺形ABCDの辺BC上に点Eをとり、さらに辺CD上に $BD \parallel EF$ となる点Fをとる。線分AEと線分BD, BFとの交点をそれぞれG, Hとする。 $\triangle ABG$ の面積が6である。 $\triangle ADG$ の面積が9である。次の問いに答えよ。

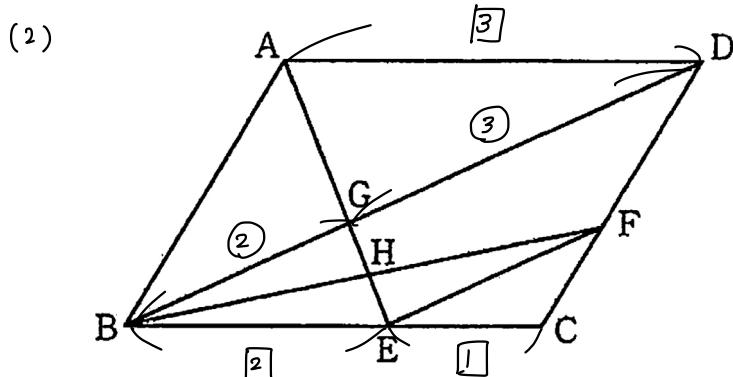
- (1)  $BG : GD$ を最も簡単な整数比で表せ。
- (2)  $\triangle BCD$ の面積は、 $\triangle CEF$ の面積の何倍か求めよ。
- (3)  $GH : HE$ を最も簡単な整数比で表せ。



高さの等しい三角形の面積比  
は底辺比に等しいので

$$\begin{aligned} BG : GD &= 6 : 9 \\ &= 2 : 3 \end{aligned}$$

$\parallel$



(1)より  $BG : GD = 2 : 3$   
なので  $\triangle BGE \sim \triangle DGA$   
より  $BE : DA = 2 : 3$   
 $\therefore BE : EC = 2 : 1$

$\triangle EFC \sim \triangle BDC$  で

$EC : BC = 1 : 3$  なので

面積比  $= 1^2 : 3^2$

$$= 1 : 9$$

$\underline{\text{9倍}}$

(3)  $BD : EF = BC : EC$  より

$$5 : EF = 3 : 1$$

$$EF = \frac{5}{3}$$

$\triangle BGH \sim \triangle FEH$  で

$$\begin{aligned} GH : HE &= BG : FE \\ &= 2 : \frac{5}{3} \quad \leftarrow \\ &= 6 : 5 \end{aligned}$$



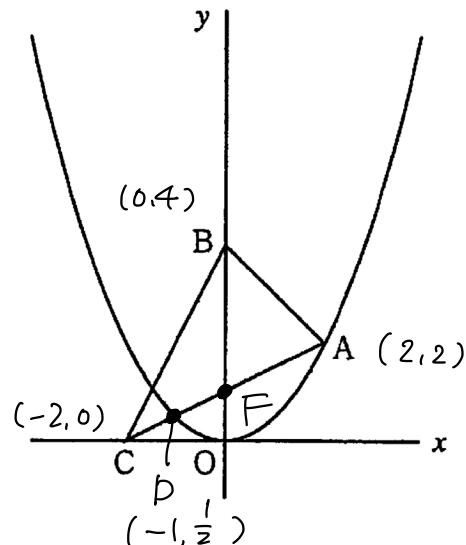
求めたい辺の辺を含む  
相似な三角形で  
比例式を作ろ！

4.

関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に点 A (2, 2) をとる。また、  
 $y$  軸上に点 B (0, 4) を、 $x$  軸上に点 C (-2, 0) をとる。  
このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 直線 AC の式を求めよ。
- (2) 直線 AC と関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフとの交点のうち、A とは異なる点を D とする。点 D の座標を求めよ。
- (3) (2) の点 D を通り、 $\triangle ABC$  の面積を 2 等分する直線と直線 AB との交点を E とする。点 E の座標を求めよ。

(1) 傾き  $b$   $\frac{2-0}{2-(-2)} = \frac{2}{4} = \frac{1}{2}$  なので  
 $y = \frac{1}{2}x + b$  とおけば、C (-2, 0) を  
通るので  $x = -2$ ,  $y = 0$  を代入して  
 $0 = \frac{1}{2} \times (-2) + b \rightarrow b = 1$   
 $\therefore \underline{\underline{y = \frac{1}{2}x + 1}}$

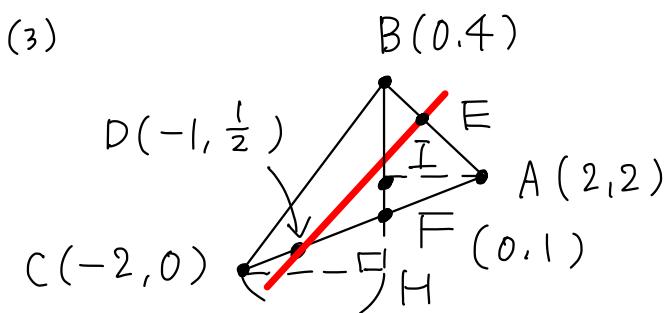


2つのグラフの交点の座標は  
連立方程式の解に等しい！

(2)  $\begin{cases} y = \frac{1}{2}x^2 & \dots \textcircled{1} \\ y = \frac{1}{2}x + 1 & \dots \textcircled{2} \end{cases}$

①を②に代入し、  
 $\frac{1}{2}x^2 = \frac{1}{2}x + 1$

$$\begin{aligned} x^2 - x - 2 &= 0 \\ (x+1)(x-2) &= 0 \\ x &= -1, 2 \\ \therefore \underline{\underline{D(-1, \frac{1}{2})}} & \end{aligned}$$



$$\begin{aligned} \triangle ABC \text{の面積} &= BF \times (CH + IA) \times \frac{1}{2} \\ &= 3 \times (2 + 2) \times \frac{1}{2} \\ &= 6 \end{aligned}$$

△統計

(3) (2)の点Dを通り、△ABCの面積を2等分する直線と直線ABとの交点をEとする。点Eの座標を求めよ。

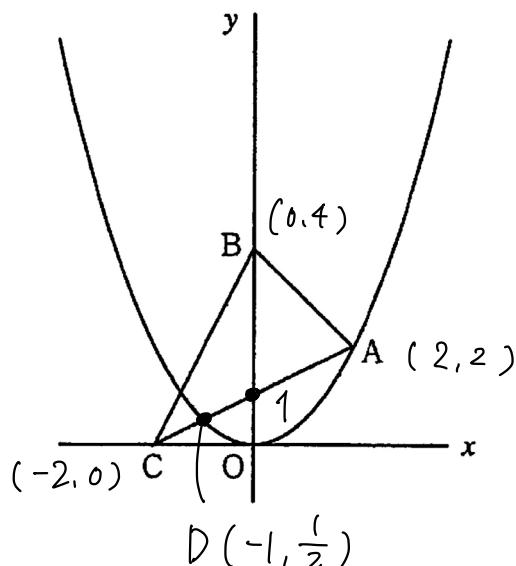
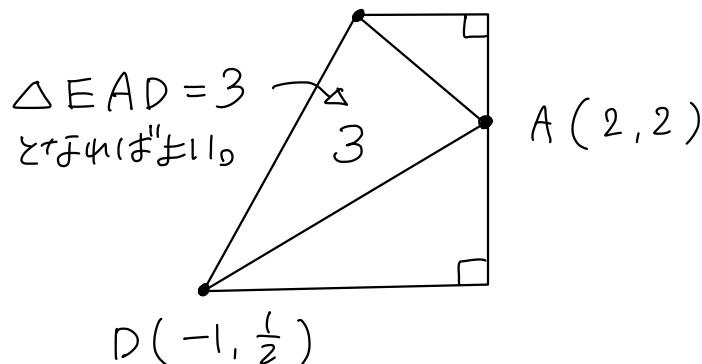
(前ページの続き)

BA上の点は、 $x$ 座標と $t$ とおくと、

BA :  $y = -x + 4$  上の点 $t$ の式

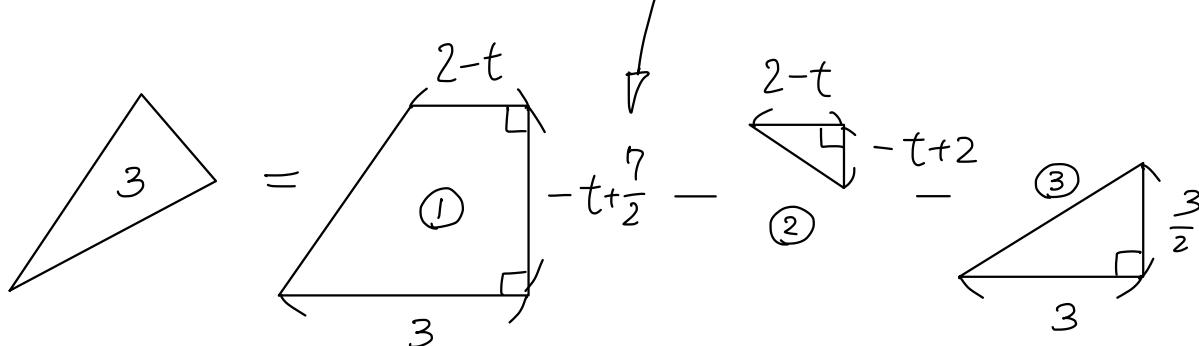
E( $t, -t+4$ )と表される。

$$E(t, -t+4)$$



Eの $y$ 座標 - Dの $y$ 座標  
が台形の高さに $=$ なる。

$$-t+4 - \frac{1}{2} = -t + \frac{7}{2}$$



$$3 = \frac{(2-t+3)(-t+\frac{7}{2}) \times \frac{1}{2}}{\textcircled{1}} - \frac{(2-t)(-t+2) \times \frac{1}{2}}{\textcircled{2}} - \frac{3 \times \frac{3}{2} \times \frac{1}{2}}{\textcircled{3}}$$

$$\frac{21}{2} = (-t+5)(-t+\frac{7}{2}) - (2-t)^2$$

$$\frac{21}{2} = t^2 - \frac{7}{2}t - 5t + \frac{35}{2} - 4 + 4t - t^2$$

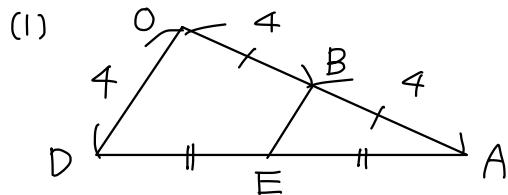
$$-3 = -\frac{9}{2}t \quad , \quad t = \frac{2}{3}$$

$$\therefore E(\frac{2}{3}, \frac{10}{3})$$

5.

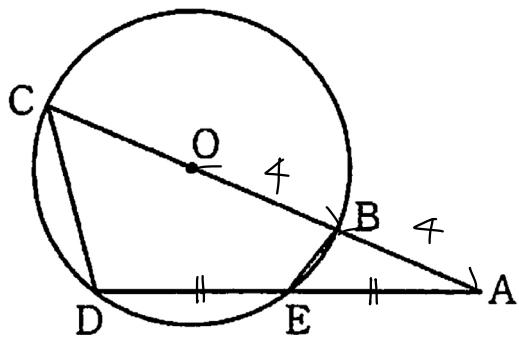
図のように、円Oの周上に4点B, C, D, Eがこの順にあり、線分BCは円Oの直径である。半直線CBと半直線DEの交点をAとし、OB=BA=4cm, AE=EDとする。次の問い合わせよ。

- (1) 線分BEの長さを求めよ。
- (2)  $\triangle BCE$ の面積を求めよ。
- (3) 四角形BCDEの面積は、 $\triangle ABE$ の面積の何倍か求めよ。

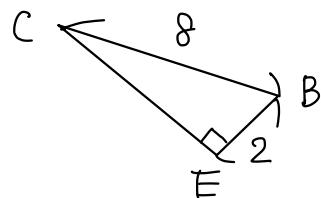


$\triangle ODA \sim \triangle BEA$  より

相似比 =  $2 : 1$  なので  $BE = OD \times \frac{1}{2} = 2 \text{ cm}$



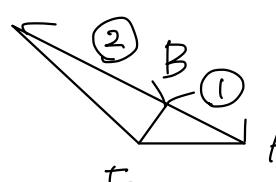
- (2)  $\triangle BCE$  は BC の直径なので  $\angle CEB = 90^\circ$  の直角三角形である。



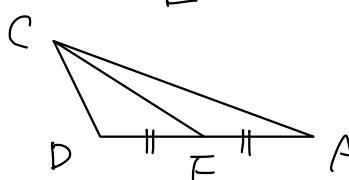
$$\begin{aligned} CE &= \sqrt{8^2 - 2^2} \\ &= 2\sqrt{15} \text{ なので} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \triangle BCE &= BE \times CE \times \frac{1}{2} \\ &= 2 \times 2\sqrt{15} \times \frac{1}{2} \\ &= 2\sqrt{15} \text{ cm}^2 \end{aligned}$$

(3)



$$\text{なので } \triangle CEA = \triangle BCE \times \frac{3}{2} = 3\sqrt{15} \text{ cm}^2$$



底辺が等しく高さが等しいので

$$\triangle CDE = \triangle CEA = 3\sqrt{15} \text{ cm}^2$$

$$\text{四角形BCDE} = \triangle CDE + \triangle BCE = 3\sqrt{15} + 2\sqrt{15} = 5\sqrt{15} \text{ cm}^2$$

$$\begin{aligned} \triangle ABE &= \triangle BCE \times \frac{1}{2} = \sqrt{15} \text{ cm}^2 \quad \therefore 5\text{倍} \\ &\hline \end{aligned}$$